

73rd

Business Report

株式会社クレディセゾン 営業の中間ご報告
2022年4月1日～2022年9月30日〈第73期〉



「総合生活サービスグループ」への転換

CREDIT
SAISON

Message

株主の皆様へ

「総合生活サービスグループ」への転換を 具現化し、第三創業を実現します。

2022年12月

代表取締役(兼)社長執行役員COO

水野 克己



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、
厚く御礼申し上げます。

当業界におきましては新型コロナウイルス感染症拡大に伴う活動制限が徐々に緩和される中、キャッシュレスの進展、不動産市況の底堅い成長により、事業環境は一時期の厳しい状況から脱しつつあります。

当社は第73期より「総合生活サービスグループ」への転換を新たな中期経営ビジョンとして新中期経営計画がスタートいたしました。昨年に引き続き「Innovative」「Digital」「Global」の3つのコンセ

プトを軸に、中期経営計画の達成に向けたさまざまな取り組みを加速させております。

上期にはペイメント事業における新たなサービス、新商品のリリース、緩やかな経済圏の拡大を目指した資本業務提携、新ビジネスを担う合併会社の設立など攻めの経営を実施してまいりました。今後も新たな企業価値の向上を目指すさまざまな取り組みを具現化してまいります。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Global

統括機能の強化とインドネシアにおける レンディング事業の拡大

2022年4月にInternational Headquarter (国際統括機能)としてシンガポールにSaison International Pte. Ltd.を設置し、グローバル事業の成長を加速させるべく統括機能の強化、基盤構築に取り組んでおります。また、インドネシアにおいては、既存拠点のPT. Saison Modern Financeによる事業展開に加え、金融サービスを十分に享受できないアンダーサーブド層の人々を対象にデジタルクレジットカードを提供するJulo Holdings Pte. Ltd. への投融資を行い、同国におけるBtoC領域への取り組みを拡大してまいります。



「総合生活サービスグループ」への転換

当社初となる ソーシャルボンドを発行

2022年6月に当社初となるソーシャルボンドを発行いたしました。インドで主にアンダーサーブド層の個人・中小零細企業向けにレンディング事業を展開するKisetsu Saison Finance (India) Pvt. Ltd.およびアジアを中心にインパクト投資を行うSaison Capital Pte. Ltd. への事業資金に充当し、両社の事業拡大を加速いたします。これらの事業を通じてファイナンシャル・インクルージョン並びに国際連合が掲げる持続可能な開発目標 (SDGs) への取り組みを推進し、世界的な社会課題の解決に貢献してまいります。

※Saison International Pte. Ltd.は、2022年4月にCredit Saison Asia Pacific Pte. Ltd.から商号変更いたしました。

Innovative

金融機関向け「住宅ローン保証」 提供開始

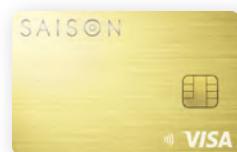
2022年4月、金融機関向け住宅ローン保証商品の提供を開始いたしました。フリーローン保証で培ったスピーディな審査回答やフラット35事業での住宅/不動産関連の知見、ファイナンス事業会社としての信用実績 (R&I格付「A+」) 等を活かし展開しております。加えて、オリジナリティある団体信用生命保険の提供や、さまざまなライフスタイルへの対応など、住宅購入者様の多様化する新たなニーズにお応えできるよう、金融機関様とともに推進してまいります。



～リアルとデジタルの融合でカスタマーサクセスを実現～ 第73期4月～9月のトピックスをご紹介します。

“毎日つかう” が楽しくなる。 新たなゴールドカード 「SAISON GOLD Premium」募集開始

2022年7月、新たなロイヤルティプログラムを搭載したゴールドカード「SAISON GOLD Premium (セゾンゴールドプレミアム)」の募集を開始いたしました。お客様の日々の生活に寄り添った「感動体験の創出」と「快適なキャッシュレス生活の提供」を目指し、“使えば使うほど特典が増えていく”カード利用プログラムを備えております。年間のショッピング利用金額に応じたポイント還元やオリジナル優待サービスなどのプレミアム特典を提供し、お客様に選ばれるメインカードを目指してまいります。



Digital

BtoB決済をカード払いにできる 決済サービス「支払い.com」を提供開始

2022年4月、(株) UPSIDERと新たなBtoB決済サービス構築に向けた業務提携契約を締結し、すべてのBtoB取引でクレジットカードが利用できる決済サービス「支払い.com」の共同提供を開始いたしました。お支払いをクレジットカードのお引き落とし日まで延長することができ、企業の資金繰りの改善をサポートいたします。今後も、BtoB決済市場における新しいサービスの構築と浸透および、さらなる金融事業の拡大を共同で推進してまいります。



ナウキャストと 不動産業界向けデータ活用で協業

2022年8月、(株) ナウキャストと不動産業界向けのデータ活用において協業し、商業施設のテナント選定を支援する分析サービスの提供を開始いたしました。クレジットカードデータをもとに商業施設の来訪者の消費行動を分析し、その嗜好に合ったテナントをランキングリストとして提供することで、商業施設の最適なテナント構成や魅力的な街づくりに活かすことができます。今後、さまざまな業種の事業会社を対象に、クレジットカードのデータに基づいた意思決定の支援やデジタルマーケティングの提案に共同で取り組んでまいります。



Sustainability

クレディセゾンだからこそできる持続可能な社会発展・課題解決への取り組みを推進しています。73期上期におきましては、環境問題の解決に向けた取り組みを推進いたしました。

気候関連財務情報開示 タスクフォース (TCFD) への賛同を表明

サステナビリティ活動に関する諮問機関である「サステナビリティ推進委員会」(2021年8月に設置)にて気候変動問題へ対応し、2022年5月、気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 提言への賛同およびTCFDコンソーシアムへ参画いたしました。さらに、2022年6月にはTCFD提言に基づき、気候変動への対応に関する「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」についての情報開示を行うなど、持続可能な社会の実現に向け、グループ全体で社会・環境課題解決への取り組みを加速しております。



「SAISON CARD Digital for becoz」 発行開始

2022年6月、(株) DATAFLUCTと提携し、決済データに基づきCO₂排出量を可視化できるクレジットカード「SAISON CARD Digital for becoz」の発行を開始いたしました。若年層を中心に個人の環境意識が着実に高まっているなか、個人の生活に“環境価値”という新しい判断基準を提案し、カーボンニュートラルなライフスタイルを送りたいと考える生活者を支援いたします。



サーキュラーエコノミー実現に向け、 新会社「リ・セゾン」を設立

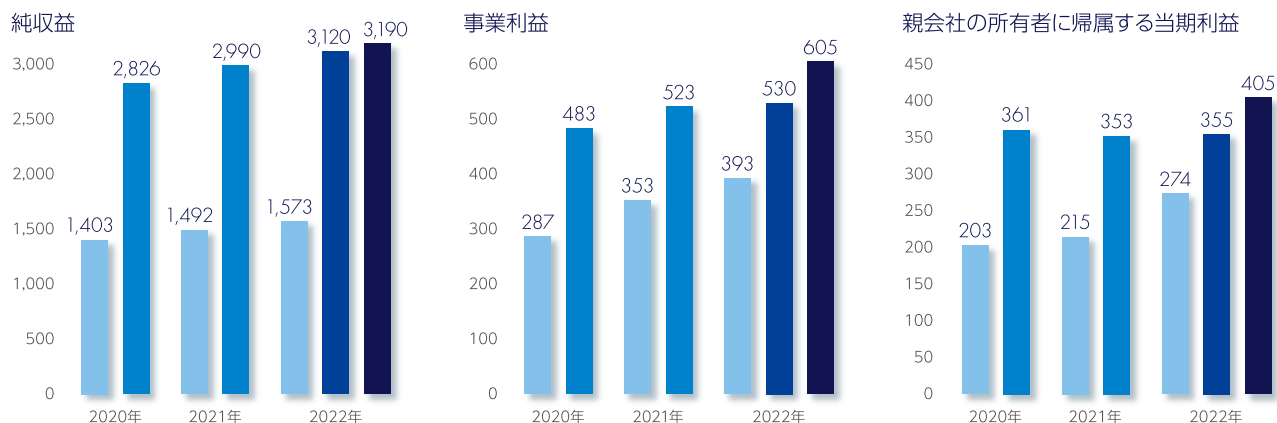
2022年8月、サイクラーズ(株)とリユーススキーム構築を通じた循環型社会の実現を目的に、合併会社「(株)リ・セゾン」を設立いたしました。サイクラーズがビジョンとして掲げる“サーキュラーエコノミー (循環経済) を追求する”ことの実現のために長年培ってきた総合リサイクル機能などのノウハウと、クレディセゾンがリース事業を通じて保有する、OA機器を中心とした資産やペイメント事業で培ってきたノウハウ・顧客基盤・提携ネットワーク・決済ソリューションなどを組み合わせることで、廃棄物の再資源化率の向上に取り組むとともに、循環型社会実現に向けたサーキュラーネットワークの新規創出と新たな価値創造を目指してまいります。

FINANCIAL DATA

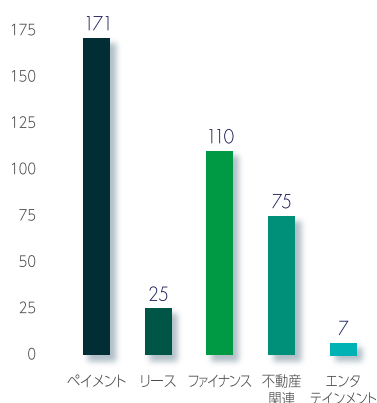
第73期中間期は、ペイメント事業のショッピング取扱高が好調に推移したことによる営業収益の増加に加え、海外におけるレンディング事業の貸付残高の計画超過等により、純収益は期初予想を上回る結果となりました。加えて、費用対効果をより重視した経費削減や債権良質化による貸倒関連

コストの減少等により、事業利益および親会社の所有者に帰属する当期利益がそれぞれ、期初予想を上回る結果となりました。第73期通期業績予想につきましては、直近の業況や保有しているファンドの公正価値による含み益等の影響を踏まえ上方修正いたしました。

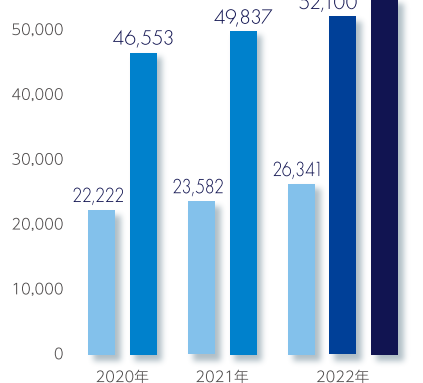
経営成績



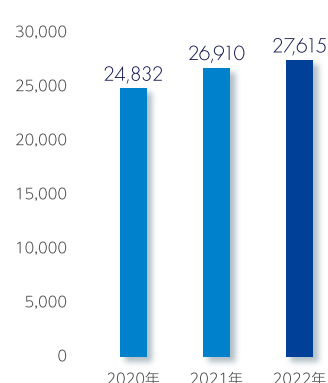
第73期中間セグメント別事業利益



カード取扱高 (単体)



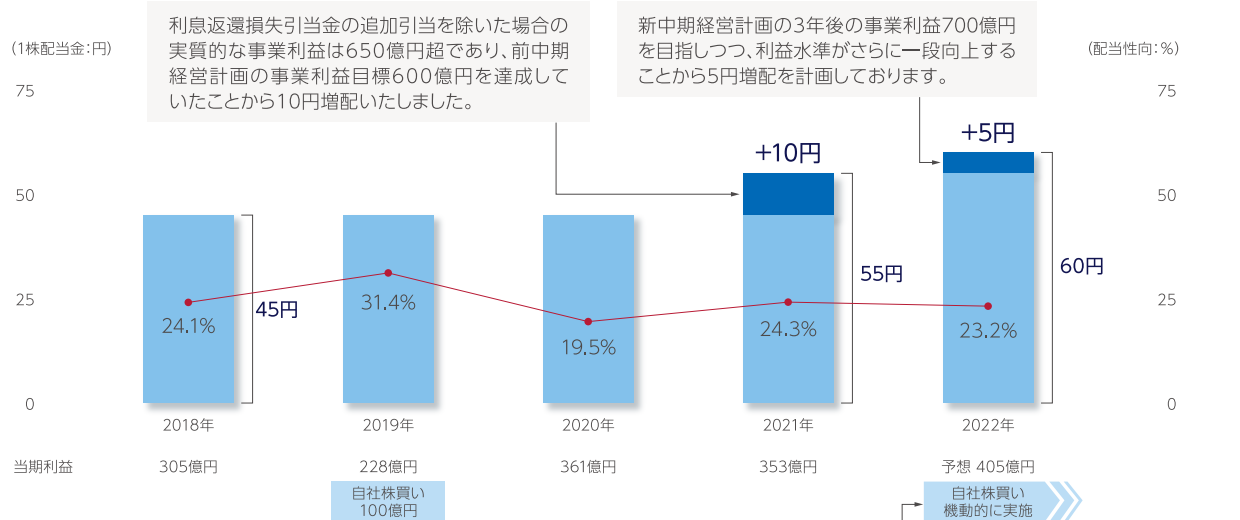
ファイナンス関連残高 (単体)



株主還元

〈方針〉安定的・継続的な配当

リーマンショックなどの経営課題直面時においても、過去一度も減配はありません。



会社概要 (2022年9月30日現在)

商号	株式会社クレディセゾン Credit Saison Co., Ltd.
設立	1951年5月1日
資本金	759億29百万円
従業員数	4,066名 ほかに嘱託、パート・アルバイトおよび派遣社員の期中平均雇用人員は1,692名(1日7.5時間換算)
本社	〒170-6073 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号 サンシャイン60・52F
主要な事業内容	①ペイメント事業<クレジットカード事業および サービサー(債権回収)事業等> ②リース事業<リース事業> ③ファイナンス事業<信用保証事業および ファイナンス関連事業> ④不動産関連事業<不動産事業、不動産賃貸事業 およびサービサー(債権回収)事業等> ⑤エンタテインメント事業<アミューズメント事業等>
役員	
代表取締役会長CEO	林野 宏
代表取締役(兼)社長執行役員COO	水野 克己
代表取締役(兼)副社長執行役員CHO	高橋 直樹
取締役(兼)専務執行役員	三浦 義昭
取締役(兼)専務執行役員CTO(兼)CIO	小野 和俊
取締役(兼)専務執行役員	森 航介
社外取締役	富樫 直記
社外取締役	大槻 奈那
社外取締役	横倉 仁
監査役(常勤)	金子 美壽
社外監査役(常勤)	原田 宗宏
社外監査役(常勤)	井川 裕昌
社外監査役	笠原 智恵

株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数: 300,000,000株
発行済株式の総数: 185,444,772株
株主数: 19,039名

大株主(上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	37,555	24.01
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	18,071	11.55
株式会社大和証券グループ 本社	8,050	5.15
株式会社シティインデックス イレブンス	7,543	4.82
HSBC BANK PLC A/C M AND G (ACS)	6,679	4.27
BNYMSANV AS AGENT/CLIENTS LUX UCITS NON TREATY 1	6,381	4.08
株式会社みずほ銀行	3,000	1.92
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	2,514	1.61
JP MORGAN CHASE BANK 385781	2,069	1.32
株式会社セブン&アイ・ホール ディングス	2,050	1.31

※1. 当社は、自己株式を29,037,748株保有していますが、上記大株主からは除外しております。
※2. 持株比率は、自己株式を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人および 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(ホームページURL)	☎0120-782-031(9:00~17:00 土日休日を除く) https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載) https://corporate.saisoncard.co.jp/public_announcement/
上場証券取引所	東京証券取引所(証券コード:8253)

【株式に関する住所変更などのお届出およびご照会について】証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更などのお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。
【特別口座について】株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様は、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。
【単元未満株式の買増・買取制度のご案内】当社では、100株未満の単元未満株式をお持ちの株主様が、100株に足りない数の株式を市場価格にて買増していただける制度(買増制度)および単元未満株式を当社へ売却する制度(買取制度)を設けております。特別口座に記録された単元未満株式については上記の電話照会先に、証券会社にお預けの単元未満株式については口座のある証券会社にお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

株式会社 クレディセゾン

